

会社案内

Corporate Profile



エヌピーエス株式会社

〒017-0005 秋田県大館市花岡町字前田 40-16

TEL 0186-46-3131 FAX 0186-46-2890

URL <http://www.nps-co.jp>

会社概要

商号	エヌピーエス株式会社（英文表記：NPS Co.,Ltd）
設立日	2008年2月（創業1987年12月）
役員	代表取締役社長 秋本 淳 常務取締役 長岡 信夫 取締役 武田 一仁 取締役 畠澤 弥 取締役 成田 定仁 監査役 平山 伸之
資本金	8,000万円
売上高	年商10億円（2017年6月期）
従業員数	76名（男性30名 女性46名）※2017年10月現在
株主	プレジジョン・システム・サイエンス株式会社（PSS）
主な事業内容	当社はプレジジョン・システム・サイエンス株式会社（東証マザーズ上場）の完全子会社で、遺伝子検査用・バイオ研究用の試薬及び機器の開発・設計・製造を行っている会社です。具体例としては、DNA抽出装置の組立やそれに係わるプラスチック消耗品及び試薬などを製造しています。

取引先企業

- ・プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
- ・日本パルスモーター株式会社
- ・株式会社ケーブ
- ・藤森工業株式会社
- ・シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 他

沿革

1987年 12月	日本パルス大館株式会社設立
1998年 3月	日本パルスモーター株式会社と合併
2005年 8月	医療機器製造業許可取得
2008年 2月	エヌピーエス株式会社設立（親会社より分離）
2009年 9月	プレジジョン・システム・サイエンス株式会社より出資を受入（33.4%）
2011年 10月	ISO13485【医療機器の品質保証】（2003年度版）認証取得
2012年 7月	プレジジョン・システム・サイエンス株式会社の子会社化（51%）
2016年 7月	プレジジョン・システム・サイエンス株式会社の完全子会社化（100%）

1987年に秋田県と大館市の誘致企業の指定を受け、日本パルスモーター株式会社の100%出資の子会社として事業開始。

1998年に親会社と合併後、2008年2月より新たな子会社エヌピーエス株式会社（NPS）としてスタート。

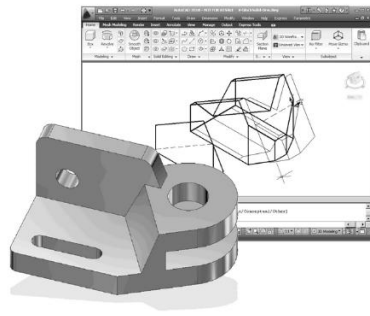
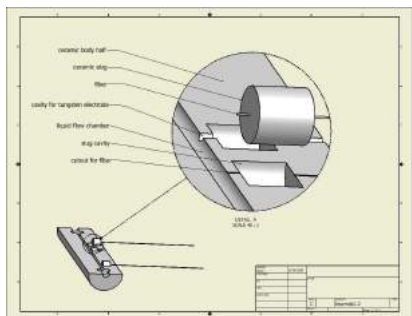
作業風景



1.設計開発部門

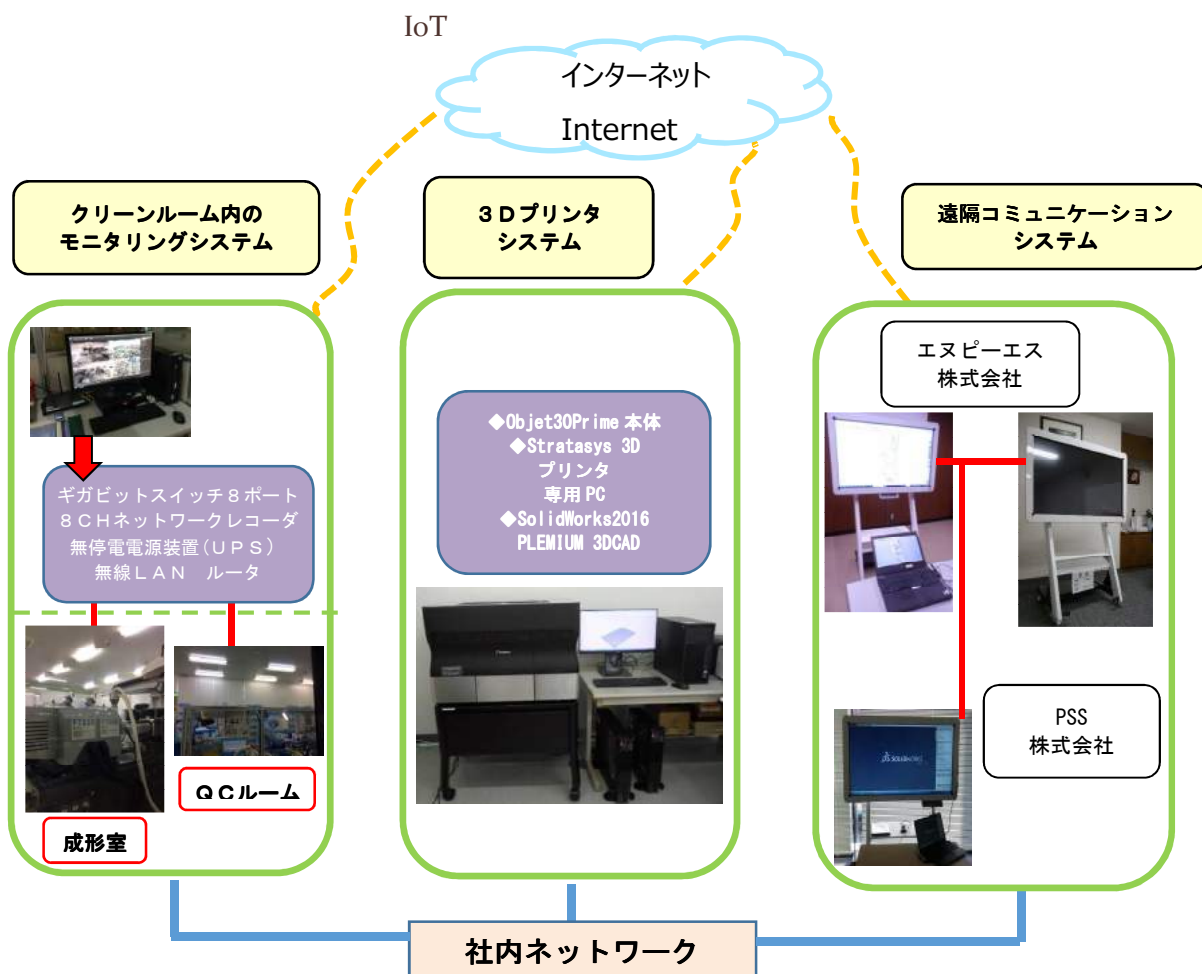
メカ設計、電気設計、ソフトウェア設計など、トータルなシステム開発を実施しています。顧客要望に応え、開発から量産までを請負える体制を整えています。

親会社の PSS は輸出製品が 8 割にのぼるため、海外輸出用の規格基準である RoHS、REACH などへの対応も可能ですし、医療機器の開発・製造規格である ISO13485 を取得しています。



※イメージ

会社設備



2.装置製造部門

DNA 自動抽出装置について

血液や組織細胞などからゲノム DNA やウイルス RNA などを全自動で抽出・精製するための装置です。最先端の研究施設や遺伝子検査を伴う医療現場、科学警察や親子鑑定など、幅広いフィールドで利用されています。

親会社の PSS はバイオ業界の大手企業を通じてワールドワイドに年間 1,000 台以上を販売しています。

magLEAD 6gC/12gC



magLEAD 6gC /12gC は、PSS 独自の特許技術である Magtration®による磁性体粒子の分離機構を搭載した全自動核酸抽出装置です。卓上型のコンパクトな仕様でありながら、6 検体または 12 検体までを同時に処理することが可能です。抽出操作は、専用の IC カードと試薬、消耗品をセットするだけで、初めての方でも簡単にご使用いただけます。

IC カードには、目的に応じた動作があらかじめ書き込まれており、様々な検体種からのトータル核酸抽出が全自動で行えます。

試薬は、あらかじめ必要量が分注されたプレパック試薬カートリッジとなっており、操作前の煩雑な分注作業は不要です。

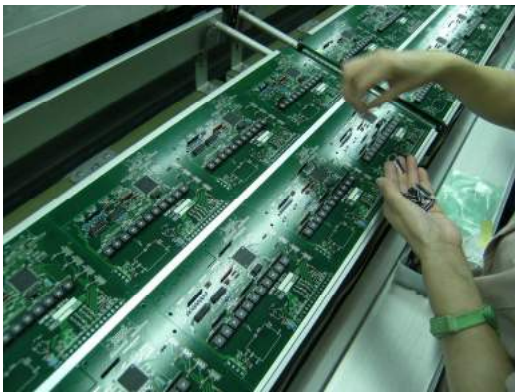
特徴

- プロトコル IC カード挿入、プレパック試薬の架設、サンプル・消耗品架設の 3 ステップスタートの簡単操作
- 独自開発した核酸抽出試薬「MagDEA Dx® SV」との組合せで様々な検体種に対応可能
- プレパック試薬と Magtration 技術(磁性粒子のチップ内ハンドリング)による抽出と 1 サンプル専用レーン方式でコンタミネーション防止
- 様々な検体（血液、組織細胞他）に対し、同じプロトコル IC カードとプレパック試薬でトータル核酸の抽出が可能
- 迅速な核酸抽出が可能(約 27 分)

その他の製品作業風景

基板製造、はんだ付け、検査、出荷

基板製造



検査



3.プラスチック成形部門

分注チップとプレパック試薬カートリッジについて

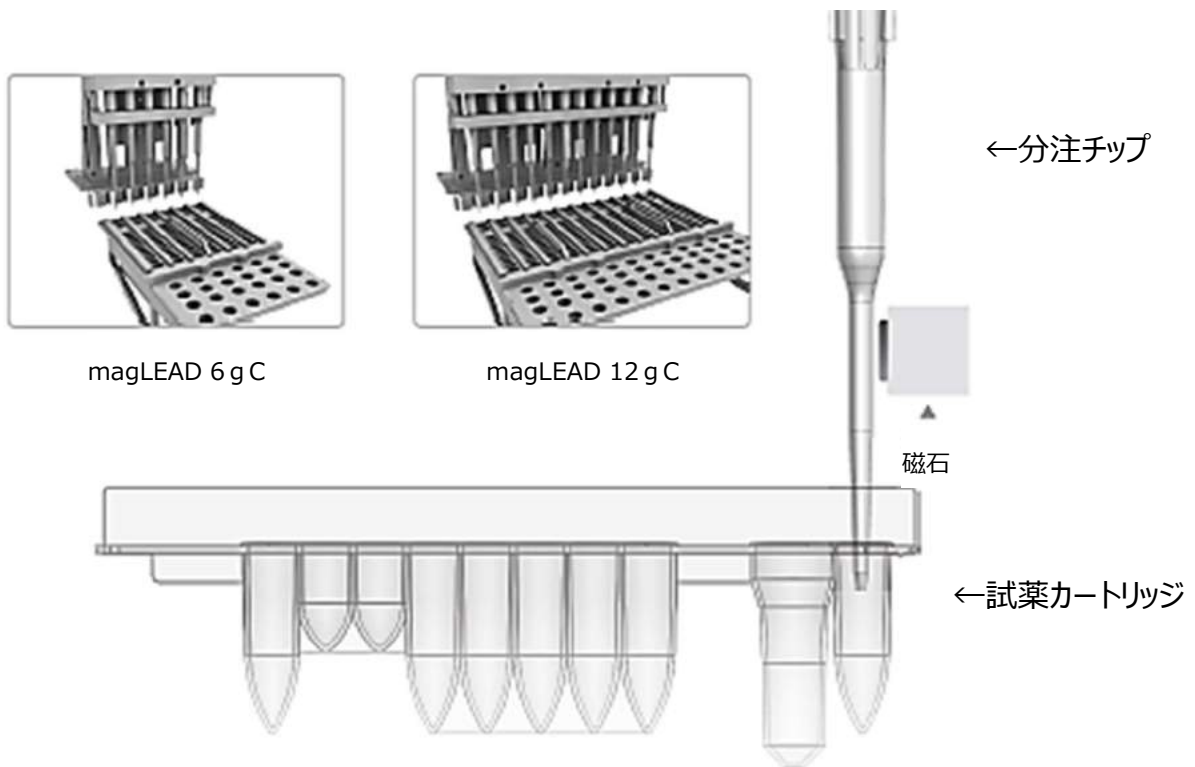
DNA 自動抽出装置を利用するにあたって、検体や試薬をハンドリングするための使い捨てのプラスチック消耗品である分注チップを使用します。また、あらかじめ必要な試薬を小分けにしてプレパックしておくための消耗品として試薬カートリッジがあります。これらのプラスチック消耗品を製造しています。

mag LEAD 6gC/12gC Small Volume 対応

DN-100tip 使用 : Handling volume 25-1,000 μ L

専用のプロトコル IC カードと試薬、消耗品をセットするだけの簡単操作で核酸抽出が可能です。

精度の高い小容量ハンドリング、Magtration® Technology に最適な設計とした分注チップそしてプレパックされた MagDEA Dx 試薬を組み合わせることで全血、血清、血漿、尿、スワブ（200 または 400 μ L）から品質の良い Total 核酸を効率的に再現性良く抽出可能です。



プラスチック成形品の一覧

分注チップ



DN70Tips



DT50Tips



Master Tips

試薬カートリッジ



Single Heating Cartridge



System Reagent Cartridge

その他



PP60



PP75



6Strip Tips



Bellows Tips

プラスチック成形のための所有設備

射出成形機(4台) 住友重機械工業株式会社製

SE-DUZ (型締力:170kN~290kN)



SEEV-A (型締力:500kN~1800kN)



自社作製外観検査装置(3台)



超音波溶着機



リーク試験機



シュリンク装置



4. 試薬製造部門

DNA 抽出試薬

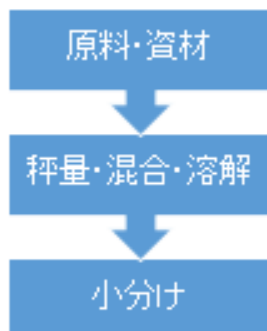
試薬カートリッジに入れて、検体から DNA や遺伝子を抽出してくるための試薬を製造しています。近い将来、抽出だけではなく、遺伝子検査用の診断薬の製造も視野に入れていきます。

製造プロセス（試薬） …試薬の調合

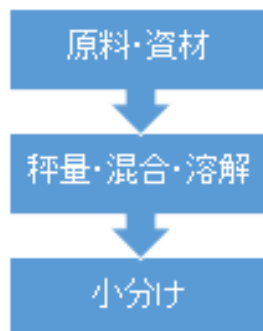


それぞれの試薬を個別に製造する

試薬 B



試薬 C



試薬 D



製造プロセス（試薬）・・・キット化

キット化⇒数種類の“試薬”を組み合わせる（手作業）し最終製品とする



大館試薬センター



5.その他の受託製造

他社の製品ですが、製造工場として様々な製品を受託製造しています。

●血小板凝集能検査装置

採血直後の血液にて血小板凝集機能検査を
前処理せず、短時間で測定する装置



●尿検査搬送システム

小型ラックハンドラー全自動尿分析搬送装置
尿分析検体をラックハンドラーにセットして、ボタンを
押すだけで分析検体を搬送する機器



●褥瘡予防マット

(1) 体圧分散式マットレス

圧力を切り替えることで体圧を分散させ、
体の一部分に圧力が集中して加わらない
様にする機器



(2) 携帯型接触圧力測定器

床ずれのしやすい部分の接触圧を簡単に測
定する機器



勤務条件

基本給	資格給、能力給、その他諸手当
昇給	有り(年1回)
賞与	年2回(6月・12月)
勤務時間	午前8時15分から午後5時15分(1時間休憩)
休日	会社カレンダーによる(完全週休2日制)夏期休暇、年末年始、年間122日
加入保険	社会保険完備
福利厚生	新樹会(互助会組織)、双葉会(クラブ活動)、社員旅行
教育研修	新人研修、OJT

集合写真 (エヌピーエス)



(大館試薬センター)



納涼祭



クリスマス忘年会

